（様式６）

実施状況等報告書

令和7年6月5日

三重県知事　一見　勝之　様

住　　所　：　三重県津市白山町南家城915-1
商号又は名称　：　中勢森林組合
代表者 氏名　：　代表理事組合長　森　秀美

「経営管理実施権の設定を受けることを希望する民間事業者の公募・公表要領」第10の規定に基づき、実施状況等を報告します。

報告の履歴

	報告年月日
1年目	R7.6.5
2年目	
3年目	
4年目	
5年目	

※毎年度記載してください

【公表内容の変更の有無】（ 有り ・ 無し ） ※どちらかを囲んでください

１．基本情報（※変更がある場合に記入してください）

商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びＦＡＸ番号	Ｅ－mail	ホームページ等ＵＲＬ	認定事業主
			電話 FAX			

組織形態

会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他
				（　　）

設立年月日

年　　月　　日 設立

事業の種類

造林	素材生産	製材	その他
			（　　）

資本金(出資金)

千円
97,140

※公表内容に変更がある場合は、変更の内容及びその理由について記載してください。

1年目（R6年）	変更の内容　資本金（出資金）の変更 変更の理由　年度末（3月末）にて金額の変更があったため。
2年目（〇年）	変更の内容 変更の理由
3年目（〇年）	変更の内容 変更の理由
4年目（〇年）	変更の内容 変更の理由
5年目（〇年）	変更の内容 変更の理由

以下は、毎年度の状況等について記入してください。（1年目以降は、前年度のものに追加して記入してください。）

２．雇用の状況

	現場作業職員数（うち常用）	事務系等職員数（うち常用）	雇用管理者の選任の有無	雇用に関する文書交付の有無	現場作業職員の社会・労働保険等への加入状況					
					労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等
申請時	19 人 (19 人)	35 人 (35 人)	有	有	19 人	39.150 %	19 人	19 人	19 人	19 人
5年後の見込み	22 人 (22 人)		有	有	22 人		22 人	22 人	22 人	22 人
1年目（R6年）	18 人 (18 人)		有	有	18 人		18 人	18 人	18 人	18 人
2年目（○年）	人 (人)				人		人	人	人	人
3年目（○年）	人 (人)				人		人	人	人	人
4年目（○年）	人 (人)				人		人	人	人	人
5年目（○年）	人 (人)				人		人	人	人	人

３．技術者・技能者の数

	みえ森林・林業アカデミー修了者			フォレストワーカー	フォレストリーダー	フォレストマネージャー	森林施業プランナー	森林作業道作設オペレーター	技術士	技能士	林業技士	フォレスター（森林総合監理士）	林業架線作業主任者免許取得者	その他（森林経営プランナー）
	ディレクター	マネージャー	プレーヤー											
申請時	0 人	6 人	3 人	10 人	5 人	2 人	10 人	0 人	0 人	0 人	8 人	0 人	12 人	1 人
5年後の見込み	2 人	10 人	6 人	12 人	7 人	4 人	12 人	1 人	0 人	0 人	10 人	0 人	15 人	2 人
1年目（R6年）	0 人	1 人	1 人	11 人	5 人	2 人	10 人	0 人	0 人	0 人	7 人	0 人	11 人	2 人
2年目（○年）	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
3年目（○年）	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
4年目（○年）	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
5年目（○年）	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

	申請時	1年目（R6年）	2年目（○年）	3年目（○年）	4年目（○年）	5年目（○年）
その他 技術的情報	人家裏、神社等の大径木の伐採	人家裏、神社等の大径木の伐採、ツリークライミングによる特殊伐採				

４．林業機械の保有状況

	グラップル	プロセッサ	ハーベスタ	フォワーダ	スイングヤーダ	タワーヤーダ	フェラーバンチャ	スキッダ	集材機	トラック（ 8 t）	その他（ウインチ付グラップル ）	その他（バックホウ）	その他（ ）
申請時	3 台	台	4 台	5 台	3 台	台	台	台	台	5 台	4 台	1 台	台
5年後の見込み	3 台	台	4 台	5 台	3 台	1 台	台	台	台	5 台	4 台	1 台	台
1年目（R6年）	3 台	台	4 台	5 台	3 台	台	台	台	台	5 台	4 台	1 台	台
2年目（○年）	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
3年目（○年）	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
4年目（○年）	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
5年目（○年）	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台

５．事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間　【基準（申請直近の事業年度）　：　令和　５年　４月　１日　～　令和　６年　３月　31日】
　　【目標（５年後の事業年度）　：　令和　10年　４月　１日　～　令和　11年　３月　31日】

年度	事業区分	素材生産									造林・保育			左記以外の林業の事業量	事業区域
		主　伐				間　伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)	その他		
	指標	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)				(間伐)	(作業道)	
(基準)申請直近年	直営	3.38	1,640	278	5.9	189.30	18,674	2,706	6.9	20,314	5.00	13.00	130.00	24,364.00	三重　県
	請負	8.69	4,240			5.64	1,797			6,037	18.10	67.19	291.80	756.00	
	合計	12.07	5,880	278		194.94	20,471	2,706		26,351	23.10	80.19	421.80	25,120.00	津　市(町)
(目標)5年後	直営	10.00	4,300	538	8.0	200.00	19,800	2,829	7.0	24,100	8.00	15.00	150.00	26,500.00	三重　県
	請負	10.00	4,300			15.00	6,450			10,750	20.00	60.00	300.00	1,400.00	
	合計	20.00	8,600	538		215.00	26,250	2,829		34,850	28.00	75.00	450.00	27,900.00	津　市(町)
1年目（R6年）	直営	0.90	409	68	6.0	152.15	16,968	2,459	6.9	17,377	6.00	10.00	122.00	14,555.00	三重　県
	請負	11.16	4,778							4,778	10.00	39.00	90.00	3,602.00	
	合計	12.06	5,187	68		152.15	16,968	2,459		22,155	16.00	49.00	212.00	18,157.00	津　市(町)
	増減率				2%				0%	-16%					
2年目（○年）	直営									0					県
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		0.00	0	0		0	0.00	0.00	0.00	0.00	市(町)
	増減率									-100%					

年度	事業区分	素材生産									造林・保育			左記以外の林業の事業量	事業区域
		主　伐				間　伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)	その他		
	指標	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)				(　　)	(　　)	
3年目（○年）	直営									0					県
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		0.00	0	0		0	0.00	0.00	0.00	0.00	市(町)
	増減率									-100%					
4年目（○年）	直営									0					県
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		0.00	0	0		0	0.00	0.00	0.00	0.00	市(町)
	増減率									-100%					
5年目（○年）	直営									0					県
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		0.00	0	0		0	0.00	0.00	0.00	0.00	市(町)
	増減率									-100%					
目標達成率										0%					

※増減率は報告年度における基準年度に対する増減率　　※生産性は材積（m3）÷雇用量（人）の値

	申請時	1年目（R6年）	2年目（○年）	3年目（○年）	4年目（○年）	5年目（○年）
素材生産の請負がある場合、主な請負業者名を記載	黒木林業	黒木林業				
造林の請負がある場合、主な請負業者名を記載	黒木林業	黒木林業				

６．生産管理又は流通合理化等

	①適切な生産管理			②原木の安定供給・流通合理化等			
	作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し	作業システムの改善	その他（　　）	製材工場等需要者との直接的な取引	とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷	森林所有者や工務店等との連携	その他（サプライチェーンの構築）
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	3年後に取り組む意向	取り組んでいる
1年目（R6年）	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	未着手	取り組んでいる
2年目（○年）							
3年目（○年）							
4年目（○年）							
5年目（○年）							

７．造林・保育の省力化・低コスト化

	伐採と造林の一貫作業システムの導入	コンテナ苗等の使用	低密度植栽	下刈りの省略	その他
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		
1年目（R6年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		
2年目（○年）					
3年目（○年）					
4年目（○年）					
5年目（○年）					

８．主伐後の再造林の確保

	主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者への請負により実施する体制	主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の林業経営体と一体的に実施する体制	連携する相手等の名称	自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	他者所有森林での主伐にあっては、森林所有者等に対する事前の適切な更新の働きかけ
申請時	有している				有している
1年目（R6年）					
2年目（○年）					
3年目（○年）					
4年目（○年）					
5年目（○年）					

９．伐採・造林に関する行動規範の策定等

	独自の行動規範等の策定・遵守	所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守
申請時		策定等している
1年目（R6年）		
2年目（○年）		
3年目（○年）		
4年目（○年）		
5年目（○年）		

10．雇用管理の改善及び労働安全対策

	①雇用管理の改善					②労働安全対策等	
	現場作業員の常用化	現場作業職員への月給制の導入	計画的な研修実施などの教育訓練の充実	社会保険・退職金共済等への加入等、	その他（林業安否確認システムの導入）	現場作業職員等への安全衛生教育の実施	労働保険への加入（一人親方の特別加入を含む）
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組んでいる	取り組んでいる
1年目（R6年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる
2年目（○年）							
3年目（○年）							
4年目（○年）							
5年目（○年）							

	②労働安全対策等						
	リスクアセスメント	防護具等の着用の徹底	作業現場の安全巡回	労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導	その他（消防署と連携した救助訓練）	死亡労働災害の発生件数	現場作業職員の休業4日以上の負傷労働災害発生件数
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		
1年目（R6年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	0	3
2年目（○年）							
3年目（○年）							
4年目（○年）							
5年目（○年）							

11. 環境への配慮

	環境に配慮した取組	左記の具体的な取組内容
申請時	取り組んでいる	生分解性チェンオイルの使用、月1回の事務所周辺の清掃活動等
1年目（R6年）	取り組んでいる	生分解性チェンオイルの使用、月2回の事務所周辺の清掃活動等
2年目（○年）		
3年目（○年）		
4年目（○年）		
5年目（○年）		

12. 人材の育成

計画的な技術者の育成等に対する取組	左記の具体的な取組内容
取り組んでいる	みえ森林・林業アカデミーへ入校させ技能向上等
取り組んでいる	みえ森林・林業アカデミーへ入校させ技能向上等

13. 常勤役員の設置

申請時	設置している
1年目（R6年）	設置している
2年目（○年）	
3年目（○年）	
4年目（○年）	
5年目（○年）	

14. その他、地域への貢献、表彰実績に関する情報

地域への貢献（月1回事務所周辺の清掃活動、地域が主催するイベントへの参加）表彰等（毎年、緑の募金に寄付していることによる表彰）等
地域への貢献（月2回事務所周辺の清掃活動、地域が主催するイベントへの参加）表彰等（毎年、緑の募金に寄付していることによる表彰）等

15. それぞれの取り組みにあたっての課題、今後の対応方針等について記載してください。

1年目（R6年）	各取組み内容については、順調に取り組めているが、川上から川下間の連携（サプライチェン）については、現在は組合系統間で試験的に取り組んでいる段階であり、県下全体に波及させていくには、様々な課題があり時間を要する状況。またデジタル技術の推進については、取り組める範囲で進めているが、デジタル機器を取り扱える職員のさらなるスキルアップが求められる。
2年目（○年）	
3年目（○年）	
4年目（○年）	
5年目（○年）	